

# 日本児童文学学会 第 57 回研究大会プログラム

日本児童文学学会第 57 回研究大会実行委員会  
〒343-8511 埼玉県越谷市南荻島 3337  
文教大学教育学部学校教育課程 大島丈志研究室気付  
TEL048-974-8811(代) E-mail: oshima@koshigaya.bunkyo.ac.jp

1. 開催日 2018 年 11 月 24 日(土)・25 日(日)
2. 会場 文教大学 越谷キャンパス 8 号館・6 号館  
〒343-8511 埼玉県越谷市南荻島 3337

### 3. プログラム

#### 【第 1 日目】11 月 24 日(土)

- |             |   |                      |
|-------------|---|----------------------|
| 10:00~11:00 | 評議員会  | 会場: 6 号館 4 階 402 教室  |
| 11:00~12:00 | 理事会   | 会場: 6 号館 4 階 402 教室  |
| 12:00~      | 受付開始  | 8 号館 3 階             |
| 12:30~14:30 | 研究発表 I  |                      |
| 14:40~16:40 | 『赤い鳥』創刊 100 年記念講演会<br>「『赤い鳥』と文壇作家—宇野浩二・豊島与志雄・菊池寛ほか—」<br>講師 関口安義 | 会場: 8 号館 5 階 8501 教室 |
| 16:50~17:50 | 学会賞授賞式及び総会  | 会場: 8 号館 5 階 8501 教室 |
| 18:00~20:00 | 懇親会(学内学食 1F)  | 会場: 学生食堂 1 階         |

#### 【第 2 日目】11 月 25 日(日)

- |             |  |                      |
|-------------|--|----------------------|
| 9:00~       | 受付開始   | 8 号館 3 階             |
| 9:30~12:00  | 研究発表 II  |                      |
| 12:00~13:00 | 昼食・休憩  |                      |
| 13:00~15:30 | 『赤い鳥』創刊 100 年記念公開シンポジウム(鼎談)<br>「『赤い鳥』100 年—子どもの生活・文化・教育」<br>登壇者 横須賀薫・増山均・加藤理 | 会場: 8 号館 5 階 8501 教室 |
| 15:40~17:10 | ラウンドテーブル   |                      |

会員休憩所は、24 日は 8 号館 3 階踊り場、25 日は 8 号館 8401 教室をご使用ください。お茶をご用意しております。

## 第1日目 研究発表Ⅰ 12:30~14:30

### 【分科会 ①】 司会＝武藤清吾(琉球大学)

会場: 8号館 5階 8501 教室

- ① 『赤い鳥』のガリヴァー図像 千森幹子(帝京大学)
- ② 森田草平「鼠のお葬ひ」における〈子どもに殺された動物〉—『赤い鳥』創作童話をめぐって—  
王玉(北海道大学大学院文学研究科専門研究員)
- ③ 1920年代:子ども雑誌で読まれた昔話の「におい」表現「人臭い」—「赤い鳥」を中心に—  
小林美佐子(日本口承文芸学会・日本昔話学会)

### 【分科会 ②】 司会＝高木史人(関西福祉科学大学)

会場: 8号館 5階 8302 教室

- ① 「時の川」(田口ランディ著)を通して、戦争の記憶をめぐる、伝え手と受け手の関係性を考える  
—「戦争児童文学」が発動する「正しさの暴力性」と向き合うために—  
相川美恵子(龍谷大学非常勤講師)
- ② 戦後児童出版メディアとあまんきみこ—〈童話の系譜〉再考  
宮田航平(東京都立産業技術高等専門学校)
- ③ ロシア昔話「おおきなかぶ」の受容研究—戦前を中心に— 丸尾美保(梅花女子大学)
- ④ 「三枚のお札」研究 来栖史江(梅花女子大学大学院文学研究科博士前期課程)

### 【分科会 ③】 司会＝佐々木由美子(東京未来大学)

会場: 8号館 5階 8502 教室

- ① 『観察絵本ミクニノコども』に関する研究—第15輯第2編に着目して—  
松谷和俊(広島市立小学校非常勤講師)
- ② 絵本の読み方の相違による脳反応の変化—読み手と聞き手の相互作用について—  
高橋久子(ノートルダム清心女子大学)  
森慶子(徳島大学非常勤講師)  
森健治(徳島大学大学院医歯学研究部)
- ③ 絵雑誌『幼年の友』と岸辺福雄 浅岡靖央(白百合女子学)
- ④ 長新太『にゅーっ する する する』論 鈴木穂波(岡崎女子短期大学)

### 【分科会 ④】 司会＝宮川健郎(武蔵野大学)

会場: 6号館 2階 624 教室

- ① 家庭における読書と「教養形成」  
—一九六〇年代偕成社・ポプラ社の少年少女向近代文学叢書を中心に—  
佐藤宗子(千葉大学)
- ② ルプランス・ド・ポーモン夫人「美女と野獣」の女子教育的特徴について  
田中理紗(東北大学大学院情報科学研究科博士特定研究員)
- ③ 地域貢献としてのブックリスト＝八戸市マイブック・クーポン事業と関連した取り組み例  
戸田山みどり(八戸工業高等専門学校)
- ④ 明治期の児童文学におけるジャンヌ・ダルクの表象  
渡辺貴規子(京都大学国際高等教育院非常勤講師)

『赤い鳥』創刊100年記念 講演会 14:40～16:40 会場:8号館5階8501教室

演題 『赤い鳥』と文壇作家  
一字野浩二・豊島与志雄・菊池寛ほか

講師 関口安義(都留文科大学名誉教授・元文教大学教授)

学会賞授賞式・総会 16:50～17:50 会場:8号館5階8501教室

懇親会 18:00～20:00 会場:学生食堂1階

## 第2日目 研究発表Ⅱ 9:30～12:00

【分科会 ①】 司会＝河野孝之(日中児童文学美術交流センター) 会場:8号館5階8501教室

- ① 安房直子「白いおうむの森」における生と死の揺らめき  
孔阳新照(白百合女子大学大学院文学研究科博士前期課程)
- ② 中国における『窓ぎわのトットちゃん』の受容  
盧静陽(立命館大学大学院博士後期課程)
- ③ 清末『蒙学報』誌における日本児童文学の翻訳—巖谷小波「新伊蘇普物語」を中心に  
成實朋子(大阪教育大学)

【分科会 ②】 司会＝大島丈志(文教大学) 会場:8号館3階8302教室

- ① 荻原規子『西の善き魔女』におけるユーモアと批評性  
井上乃武(首都大学東京非常勤講師)
- ② 誰が「動物」なのか—宮沢賢治の動物寓話から「動物アニメ」へ—  
米村みゆき(専修大学)
- ③ 古田足日「さよなら未明」の今日的意義を探る—言語学的視点より—  
沼本知自(白百合女子大学大学院修士課程)

【分科会 ③】 司会＝川端有子(日本女子大学) 会場:8号館5階8502教室

- ① 日本のロビンソンから考える物語の多面性—土佐の長平をめぐる伝説、創作、教材  
水間千恵(川口短期大学)
- ② 片山廣子とクリスティーナ・ロセッティ—童謡集『シング・ソング』の受容について—  
永井泉(大阪市立大学大学院博士前期課程)
- ③ バルトロツツイ著『ピノチオシリーズ』出版とその背景  
高橋晶子(光塩女子短期大学非常勤講師)

【分科会 ④】 司会＝尾崎るみ(白百合女子大学非常勤講師) 会場: 8号館 4階 8401 教室

- ① 「可愛い」とはどのようなことなのか—『少女の友』に見る「規範」の形成と「逸脱」行為の排除  
渡部周子(島根県立大学短期大学部)
- ② 明治期におけるグリム童話「ヘンゼルとグレーテル」(KHM15)の邦訳研究  
小泉直美(梅花女子大学大学院博士前期課程)
- ③ 初山滋、挿絵の方法論 1916年から1923年の作品より  
遠藤知恵子(白百合女子大学非常勤講師)

『赤い鳥』創刊 100 年記念 公開シンポジウム(鼎談)

13:00～15:30 会場: 8号館 5階 8501 教室

テーマ 『赤い鳥』100 年—子どもの生活・教育・文化

登壇者 横須賀薫(宮城教育大学・十文字女子大学名誉教授)  
増山均(早稲田大学名誉教授)  
加藤理(文教大学教授)

ラウンドテーブル 15:40～17:10

【ラウンドテーブル ①】

会場: 8号館 3階 8301 教室

司会 鵜野祐介(立命館大学)

話題提供者 塩谷智紗子(文教大学図書館「あいのみ文庫」)  
鈴木孝・鈴木幸子他(八王子お手玉の会)

テーマ うたと語りと遊びがはぐくむ子どもの生きる力

【ラウンドテーブル ②】

会場: 8号館 3階 8302 教室

基調講演 内田静枝(弥生美術館)

報告者 松本育子(刈谷市美術館)  
土居安子(大阪国際児童文学振興財団)

テーマ 視覚的要素からみた実業之日本社の雑誌

## 《大会参加者へのお知らせ》

### ■事前に申し込みが必要なもの

①学会出張にかかわる依頼状(派遣依頼状)をご入用の方は、氏名・職名・提出先をご記入の上、学会事務局(大阪教育大・成實朋子、[メールの場合は narumi@osaka-kyoiku.ac.jp](mailto:narumi@osaka-kyoiku.ac.jp))へお申し込みください。

②大会参加費・懇親会費は下記の通りです。

参加費	①会 員	2000 円
	②当日会員	2000 円
	③学生会員	1000 円
懇親会費		6000 円

当日、受付でも参加費、懇親会費の受付をいたしますが、事前にお振込みいただく場合は、同封の振込用紙に必要事項をご記入の上、11月2日(金)まで、下記大会実行事務局の口座へお振込みください。振込料は各自でご負担ください。なお、口座名称が個人になっておりますが、大会のために開いた口座で、大会終了後解約いたします。ご了承ください。

ゆうちょ銀行

口座記号番号 02290-1-142713

口座名称 加藤 理(カトウ オサム)

### ■受付

大会1日目24日(土)12時30分、2日目25日(日)9時から、8号館3階ロビーで受付をいたします。受付で、領収書・ネームプレート・「研究発表要旨集」をお渡しいたします。なお、ネームプレートは大会参加証となりますので、所属機関をご記入の上、衣服につけてください。また、ネームプレートはお帰りの際にご返却ください。

### ■総会の委任状について

今年度の学会総会をご欠席される方は、大会参加申し込みハガキの「委任状」に記入・捺印の上、11月2日(金)までにご返送ください。

### ■研究発表者へのお願い

#### ①配布資料について

研究発表の際に配布される資料は、あらかじめ80部ご用意の上、各自でご持参ください。大会期間中は、大会事務局でコピーや印刷はお引き受けできかねますので、ご了承ください。

#### ②発表時間について

研究発表時間は20分で、質疑・応答・討議と発表者の交代時間10分を含む計30分を持ち時間といたします。他の発表との進行の都合上、時間厳守をお願いいたします。なお、発表中止などの場合は、発表者を繰り上げず、その時間は休憩といたします。

#### ④ 発表題目の変更について

事前に申し込まれた発表題目の変更はできませんので、ご注意ください。

⑤ 集合時間について

発表者および司会者は、各分科会開始時刻の30分前に発表会場にご集合ください。

■大会期間中の連絡先

大会期間中、緊急の場合に限り下記にご連絡ください。

大島丈志 090-8176-2853

加藤理 090-4177-0892

■駐車場について

会場校に駐車場はございません。大学周辺にもコインパーキングはあまりありません。自家用車でのご来場は避け、電車のご利用をお願いいたします。

■大会期間内の昼食

11月24日(土) 11月25日(日)は双方とも、各自でご用意ください。なお、北越谷駅西口から大学までの間にコンビニエンスストアが3軒あります。

■宿泊案内

大会実行委員会では宿泊の斡旋はいたしません。各自でご予約ください。

なお、宿泊場所といたしましては、越谷駅と南越谷駅には急行も止まり、ビジネスホテルがありますが、ホテルの数はさほど多くありませんのでご注意ください。上野駅からは乗り換えなし(地下鉄日比谷線直通)で北越谷駅まで来ることができますので、上野駅近辺をご利用いただいてもいいかと思います。

■会場へのアクセス

◎最寄り駅：北越谷駅(東武スカイツリーライン、東京メトロ日比谷線・半蔵門線、東急田園都市線(直通乗り入れ))西口下車徒歩10分

※北越谷駅には準急、区間準急、普通が停車します。(快速・区間快速、急行・区間急行は停まりません)

【東京駅から】

東京 [JR 山手線/京浜東北線] → 上野 [東京メトロ日比谷線] → 北千住 [東武スカイツリーライン 急行/区間急行] → 越谷 [東武スカイツリーライン] → 北越谷 (約50分)

【上野駅から】

上野 [東京メトロ日比谷線] → 北千住 [東武スカイツリーライン 急行/区間急行] → 越谷 [東武スカイツリーライン] → 北越谷 (約45分)

【新宿駅から】

新宿 [JR 山手線] → 日暮里 [JR 常磐線] → 北千住 [東武スカイツリーライン 区間準急] → 北越谷 (約60分)

【大宮駅から】

大宮 [東武アーバンパークライン] → 春日部 [東武スカイツリーライン 急行/区間急行] → せんげん台 [東武スカイツリーライン] → 北越谷 (約40分)

